

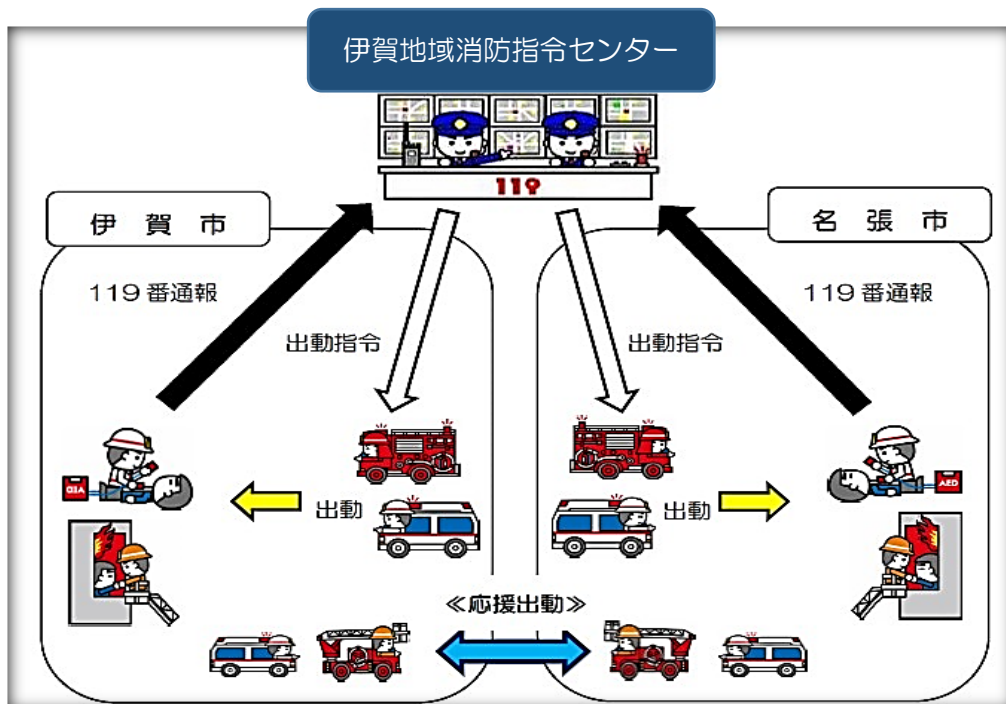
伊賀地域消防指令センターについて

消防本部

伊賀市消防本部と名張市消防本部は、4月1日から、伊賀市消防本部の3階に「伊賀地域消防指令センター」を開設し、消防通信指令業務の共同運用を開始します。

この伊賀地域消防指令センターでは、伊賀市と名張市からの119番通報、年間で約14,000件を一括して受け付け、管轄の消防車・救急車を災害現場に出動させます。

また、通信指令業務を伊賀市と名張市で共同運用することで、大規模災害発生時に迅速な応援体制を確保できるようになり、市民の安全・安心がより高まります。



『高機能消防指令台』

消防指令センターには「高機能消防指令台」を導入し、地図検索装置やGPSを利用して通報者の場所を知る「位置情報通知システム」により、迅速に災害発生地点を特定し、伊賀市・名張市それぞれ管轄内の消防車や救急車を迅速に出動させる「自動出動指定装置」を備えます。

さらに、消防車や救急車が移動中であっても、GPSで現在地を把握することが可能となり、緊急車両に搭載されたAVMと呼ばれる装置に即時に災害発生を告知し、情報共有と迅速出動で、より高度な消防・救急・救助活動ができるようになります。

